

# エコアクション21 環境経営レポート

(2024年1月1日～2024年12月31日)

1. 組織の概要	P.2
2. 対象範囲	P.2
3. 環境経営方針	P.3
4. 実施体制	P.4
5. 2024年度環境経営目標	P.5
6. 2024年度環境経営計画・実施状況評価	P.6
7. 環境経営目標の実績・環境経営計画の取組結果とその評価・次年度の取組内容	P.7
8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無	P.8
9. 代表者による全体の評価と見直しの結果	P.8

2025年 2月 3日発行

株式会社 正建

## 1. 組織の概要

事業者名 株式会社 正建

代表者 代表取締役 義見亮太

環境管理責任者・担当者及び連絡先

環境管理責任者 浦部弘志

担当者 山口 彰

連絡先 〒252-0328 神奈川県相模原市南区麻溝台7-12-12

T e l & F a x 042-742-2955 (FAX 042-744-3667)

E - m a i l info@shoken-net. co. jp

所在地

本社 〒252-0328 神奈川県相模原市南区麻溝台7-12-12

事業内容 建築工事

事業の規模 2024年度（2024年1月～2024年12月）

売上額 535百万円

従業員数 15名

事務所床面積 299.56㎡

## 2. 対象範囲

(1) 認証・登録対象組織  
本社

(2) 認証・登録対象活動  
建築工事

## 3. 環境経営方針

### 基本理念

株式会社 正 建は、建築工事における環境負荷を認識し、地域の豊かな自然を次世代に伝えます。そのために、従業員一同は環境問題の基礎的知識を高め、循環型社会の構築と地球温暖化防止の活動に継続的に取り組めます。

### 行動指針

1. 当社の事業活動による環境負荷削減を実行するために、下記の行動指針を定め全従業員で取り組みます。

- ① 電力・化石燃料の節減による二酸化炭素排出量の削減
- ② 節水による水使用量の削減
- ③ 廃棄物の発生抑制、削減、リサイクル促進
- ④ 地域の工事における環境配慮の促進
- ⑤ 地域貢献活動の推進

2. 環境関連法規・条例・その他環境関連の要求事項を遵守します。

3. 環境経営の活動は、継続的改善を実施します。

4. 全従業員にこの環境方針を周知します。

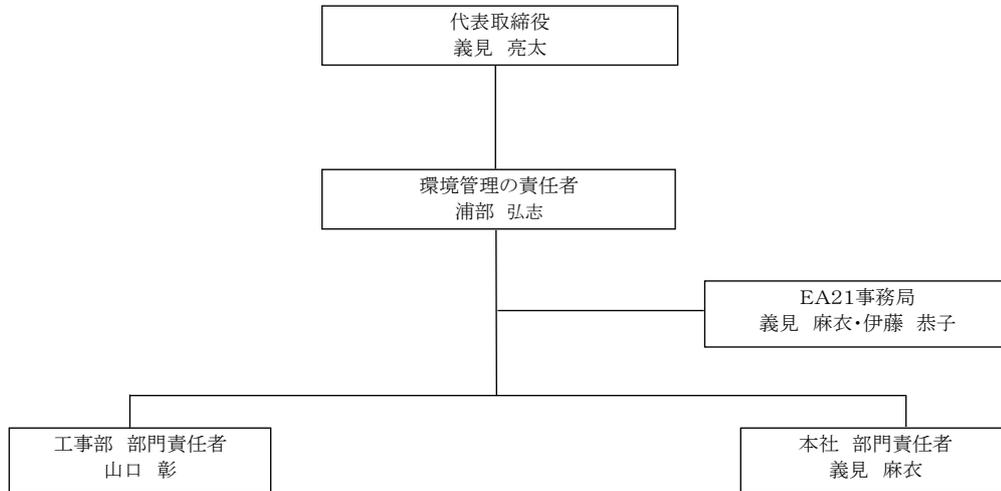
2024年4月1日

株式会社 正 建 代表取締役 義見 亮太

## 4. 実施体制

作成	2020/12/21
承認	作成
義見	浦部

実施体制及び役割及び責任・権限表



	役割・責任・権限
代表取締役	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 環境管理の責任者の任命</li> <li>2. 環境経営方針の制定エコアクション21を運用し、維持するための経営資源を確保</li> <li>3. エコアクション21を運用し、維持するための経営資源を確保</li> <li>4. 環境経営システムの定期的見直しの実施</li> <li>5. 社内情報の外部公開可否決定</li> <li>6. 経営における課題とチャンスの明確化</li> </ol>
環境管理の責任者	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 環境経営システムの確立、実施、維持、継続的改善</li> <li>2. 社長への環境経営システムの実施状況報告</li> <li>3. それぞれの業務・役割に応じ、必要な教育訓練を適切に計画</li> <li>4. 関連法規の取りまとめ表の維持管理、遵守徹底</li> <li>5. 環境関連文書及び記録の作成・整理</li> </ol>
EA21事務局	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局</li> <li>2. 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施</li> <li>3. 環境目標、環境活動計画書原案の作成</li> <li>4. 環境活動の実績集計、環境関連法規等取りまとめ表の作成</li> <li>5. 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>6. 環境関連の外部コミュニケーションの窓口、環境活動レポートの作成</li> </ol>
部門責任者	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自部門における環境経営システムの実施、環境方針の周知、従業員に対する教育訓練の実施、自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>2. 自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>3. 特定された項目の手順書作成及び運用管理</li> <li>4. 自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成、テスト、訓練を実施、記録の作成</li> <li>5. 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ol>
従業員	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 環境方針を理解し、部門の環境活動計画に従って活動する。</li> </ol>

## 5. 2024年度環境経営目標

環境経営目標	基準(実績)	年度目標	中期目標		
	2017年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
	2017年1月 ～ 2017年12月	2024年1月 ～ 2024年12月	2025年1月 ～ 2025年12月	2026年1月 ～ 2026年12月	2027年1月 ～ 2027年12月
1. 二酸化炭素排出量の削減	(排出量実績) 総量 53110.4 kg-CO <sub>2</sub>	(排出量実績)	(排出量実績)	(排出量実績)	(排出量実績)
1.1. 電力使用量の削減(本社+現場)	(売上高当り) 60.4kWh/M円	4.3%削減 57.8kWh/M円	4.4%削減 57.74kWh/M円	4.5%削減 57.76kWh/M円	4.6%削減 57.62kWh/M円
1.2. 自動車燃料(ガソリン) 使用量の削減	(売上高当り) 12.5 L/M円	4.3%削減 11.96 L/M円	4.4%削減 11.95 L/M円	4.5%削減 11.94 L/M円	4.6%削減 11.93 L/M円
1.3. 自動車燃料(軽油) 使用量の削減	(売上高当り) 3.0 L/M円	4.1%削減 2.87 L/M円	4.2%削減 2.87 L/M円	4.3%削減 2.87 L/M円	4.4%削減 2.87 L/M円
2. 産業廃棄物のリサイクル率の向上	(リサイクル率実績) 86.76%	2.0%向上 88.50%	2.0%向上 88.50%	2.1%向上 88.58%	2.2%向上 88.67%
3. 水使用量の削減(本社+現場)	(売上高当り) 0.66m <sup>3</sup> /M円	(維持管理)	(維持管理)	(維持管理)	(維持管理)
4. 地域環境保全活動の推進		(実績管理)	(実績管理)	(実績管理)	(実績管理)

注:

- 1) CO<sub>2</sub>総量は環境経営目標とはせず、実績管理とする。
- 2) 購入電力の二酸化炭素排出係数: 東京電力 二酸化炭素排出係数(調整後): 0.468
- 3) 二酸化炭素排出量は全発生源からの合計数値で目標・実績を比較する。すなわちこの事例では目標には選ばれていないガソリン、LPガスからの排出量も含めている。
- 4) 化学物質は購入実績がないので、環境経営目標とはしない。
- 5) 目標の定め方については、産業廃棄物のリサイクル率、地球環境の保全活動を除いて、売上高原単位を採用している。
- 6) 特定建設資材のリサイクル率はほぼ100%なので環境経営目標とはしない。
- 7) 水の使用量については、2024年度より維持管理とする。

6. 2024年度環境経営計画・実施状況評価

承認	作成
2025/1/31	2025/1/31
浦部	山口

基準年度:2017年度

□:計画 ■:実施  
 評価 ○:達成 ×:未達

NO.	項目	取組期間の 年度目標 (2024年度)	取組手段	責任者	2024年												
					1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
1	二酸化炭素排出量の削減	実績管理		浦部	2024年度 排出量実績 27674.26 (kg-CO <sub>2</sub> ) 5096.31 (kg-CO <sub>2</sub> ) 減												
					評価												
					浦部	計画電力使用量/売上高(kWh/M円)	57.8kWh/M円										
						実績電力使用量(kWh)	31308kWh										
浦部	実績電力使用量/売上高(kWh/M円)	58.52kWh/M円															
評価	*																
1.1	電力使用量の削減	4.3%削減 60.4kWh/M円 ↓ 57.8kWh/M円	・装置の不使用时電源OFF ・エアコン温度設定最適化	浦部	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
					■	■	■	■	□	□	■	■	■	□	□	■	
					浦部	計画燃料使用量/売上高(L/M円)	11.96L/M円										
					浦部	実績燃料使用量(L)	4344L										
浦部	実績燃料使用量/売上高(L/M円)	8.12L/M円															
評価	○																
1.2	自動車燃料(ガソリン)使用量の削減	4.3%削減 12.50L/M円 ↓ 11.96L/M円	・アイドリングストップの実行 ・車種別タイヤ空気圧管理 ・夏季以外のカーエアコンの抑制	浦部	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
					■	□	■	□	■	□	■	□	■	□	■	□	
					浦部	計画燃料使用量/売上高(L/M円)	2.87L/M円										
					浦部	実績燃料使用量(L)	1002L										
浦部	実績燃料使用量/売上高(L/M円)	1.87L/M円															
評価	○																
1.3	自動車燃料(軽油)使用量の削減	4.1%削減 3.00L/M円 ↓ 2.87L/M円	・アイドリングストップの実行 ・車種別タイヤ空気圧管理 ・夏季以外のカーエアコンの抑制	浦部	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
					■	□	■	□	■	□	■	□	■	□	■	□	
					浦部	計画燃料使用量/売上高(L/M円)	2.87L/M円										
					浦部	実績燃料使用量(L)	1002L										
浦部	実績燃料使用量/売上高(L/M円)	1.87L/M円															
評価	○																
2	産業廃棄物のリサイクル率の向上	2.0%向上 86.76% ↓ 88.50%	・分別の推進	浦部	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
					浦部	計画リサイクル率(%)	88.50%										
					浦部	総排出量(kg)	30755kg										
					浦部	再資源化量(kg)	26932kg										
浦部	実績リサイクル率(%)	87.57%															
評価	*																
3	水使用量	維持管理	・配管水漏れチェック	浦部	□	■	□	□	■	□	□	■	□	□	■	□	
					浦部	実績使用量(m <sup>3</sup> )	185.0m <sup>3</sup>										
					浦部	実績使用量(m <sup>3</sup> )	185.0m <sup>3</sup>										
					浦部	実績使用量(m <sup>3</sup> )	185.0m <sup>3</sup>										
評価	○																
4	地域環境保全活動の推進	実績管理	相模川クリーンアップ作戦への参加	浦部	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
					浦部	相模川クリーンアップ作戦実施日 2024. 06. 02(日) 2024. 10. 27(日)											
					浦部	2/2件 参加											
					浦部	2/2件 参加											
評価	○																

NO.	評価・確認 月日	評価・確認者	評価・確認事項(定期/臨時)	評価・確認結果、コメント、是正処置等
1	2025.1.31	浦部	二酸化炭素の排出量	前年度実績より 5096.31(kg-co2)削減を達成。
			電気の使用量	前年度実績より 1315kwh増加し、総排出量が4.4%増加した。
			ガソリン・軽油	ガソリン、軽油とも使用量は大幅に減少。
			産業廃棄物	総排出量は17511kg減少したが、リサイクル率は0.53%低下となった。

7. 環境経営目標の実績・環境経営計画の取組結果とその評価・次年度の取り組み内容

2024年度環境経営活動評価書

承認	作成
2025/1/31	2025/1/31
浦部	山口

NO.	推進項目	取組期間の年度目標	担当者	環境管理の責任者		環境管理の責任者	
				結果確認	評価		達成の要因/未達成の原因
1	二酸化炭素排出量の削減	実績管理		27674.26 kg-CO <sub>2</sub>		前年度比較 5096.31 kg-CO <sub>2</sub> 減少	現場数 減 前年度実績 327770.57kg-CO <sub>2</sub> → 今年度実績 27674.26kg-CO <sub>2</sub>
1.1	電気使用量の削減	4.3%削減 60.4 kWh/M円 ↓ 57.8 kWh/M円	58.52 kWh/M円	×	売上高の減による 原単価UP	本社の使用量は横ばい状態 前年度実績 29993kwh → 今年度実績 31308kwh 35.28kWh/M円 → 58.52kWh/M円 次年度は4.4%削減を目標とする	
1.2	自動車燃料(ガソリン)の削減	4.3%削減 12.5 L/M円 ↓ 11.96 L/M円	8.12 L/M円	○	使用量は大幅に減少するも 原単価UP	前年度実績 5744L → 今年度実績 4344L 6.75L/M円 → 8.12L/M円 次年度は4.4%削減を目標とする エコドライブをより徹底させたい。 適正な車両の点検整備を継続させたい。	
1.3	自動車燃料(軽油)の削減	4.1%削減 3.0 L/M円 ↓ 2.87 L/M円	1.87 L/M円	○	使用量は大幅に減少	前年度実績 1920L → 今年度実績 1002L 2.25L/M円 → 1.87 L/M円 次年度は4.2%削減を目標とする エコドライブをより徹底させたい。	
2	産業廃棄物のリサイクル率向上	2.0%向上 86.76% ↓ 88.50%	87.57%	×	総排出量は削減できたが 再資源化率は低下	前年度実績 48266kg → 今年度実績 30755kg 88.1% → 87.57% 再資源化率は0.53%低下 次年度も2%の向上を目標とする 分別処分をより推進していきたい。	
3	水使用量の削減	維持管理		185 m <sup>3</sup>		使用量減少	前年度実績 233m <sup>3</sup> → 今年度実績 185m <sup>3</sup> 節水の意識を向上させていきたい。
4	地域環境保全活動の推進	実績管理		参加率 100.00%		相模川クリーンアップ作戦 2/2参加	継続して参加していく

報告手順:

担当者が結果確認記入→責任者(環境管理の責任者)が評価・原因究明・是正・対応策記入→代表者

## 8. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟などの有無

適用される主な環境関連法規などは次のとおりである。

適用環境関連法規等	適用される事項（施設、物質、事業活動等）
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物（金属クズ、廃プラ、廃油等）
騒音・振動規制法	空気圧縮機など
建設リサイクル法	特定建設資材のリサイクル

環境関連法規等の遵守状況を確認し評価した結果、環境関連法規等への違反・訴訟はありませんでした。なお、関係当局よりの違反等の指摘は創業以来ありません。

## 9. 代表者による全体評価と見直しの結果

EA21取得より6年目を迎えた今年度の活動において、環境経営目標の数値は、一部未達成となった項目もあったが、日々の業務においてEA21の活動が実行され、浸透していることは実感できる。

但し、今年度の売上高の大幅な減少により、目標値はクリアーしているものの、目標値とする原単位が大幅に前年度よりアップせざるを得なかったことは、非常に残念に感じている。

今後については、今ある活動をより一層社員及び協力会社に理解させた上で、意識向上とともに、地域社会に貢献できる環境改善に取り組み、売上高の増加と目標達成に精進していきたい。

尚、環境経営方針・実施体制については、変更の必要性はないものとするが、環境経営目標及び計画については、産業廃棄物のリサイクル率の向上の目標値を据置とする。